

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆上場企業5年連続最高益 2026年3月期、減益予想から一転1%増

・上場企業の業績が増益に。2026年3月期の純利益は従来予想の前期比2%減から一転1%増となり、5年連続で最高益を更新する見通し。AI(人工知能)投資などの需要に加え、非中核事業の売却など資本効率改革により利益率が過去最高水準に高まる。企業の財務余力が増しており、株主への利益還元や賃上げに追い風になる。

◆旅客機内のモバイルバッテリー使用禁止へ 国交省、持ち込み数制限も

・旅客機内でのモバイルバッテリーの使用について、国土交通省が禁止する方針を固めたことが分かった。機内で相次ぐ発煙・発火事案を受けた措置で、持ち込める個数も電力量にかかわらず制限する。国連の専門機関の国際民間航空機関(ICAO)が検討している規制強化に合わせて、4月にも航空法の告示を改正する。

◆中途求人倍率、1月は2.57倍に低下 転職希望者が増える

・パーソルキャリアが発表した1月の中途採用求人倍率は、前月比0.39ポイント低下し2.57倍となった。新年度に向けた転職活動が活発化し転職希望者が増加。前年同月との比較でも0.17ポイント低い。転職サービス「doda(デューダ)」を通じた中途採用の求人数を転職希望者の数で割った。求人数が前月比0.3%増、転職希望者数が15.5%増だった。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆エチレンの設備稼働率、「不況」42カ月連続に 1月は75.8%

・石油化学工業協会はエチレン生産設備の1月の稼働率が75.8%(速報ベース)だったと発表。42カ月連続で好不況の目安とされる9割を下回った。中国の増産が響いており、7割台も5カ月連続。エチレンは自動車や家電などに使う合成樹脂の原料となる。1月の生産量は前年同月比6.9%減の43万3700トン。

◆首都圏マンション発売、1月1%増 東京23区平均価格は1億円超え

・不動産経済研究所が発表した1月の首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)の新築マンションの発売戸数は、前年同月比1%増の628戸。1戸当たりの平均価格は同14%高い8383万円と9カ月連続で上昇。地域別では東京23区の発売戸数が10%増の175戸、平均価格は16%高い1億2126万円となった。

◆機械受注7.9%増 25年10～12月期、2四半期ぶりプラス

・内閣府が発表した2025年10～12月期の機械受注統計によると、設備投資の先行指標とされる民需(船舶・電力を除く、季節調整済み)は前期比7.9%増の2兆9292億円。2四半期ぶりにプラスに転じた。非製造業が12.8%増と大きく伸び、全体を押し上げた。製造業は1.4%減。前期からの反動減で化学工業などが落ち込んだ。

《 注目商品 》

■LIXILがキッチン「ノクト」「シエラ」刷新

・システムキッチン「Noct(ノクト)」と「Shiera(シエラ)」のデザインと機能を刷新して4月1日に発売。単なる調理の場を超えて、自分らしく過ごせる心地よい居場所となるよう「Reラックス(リラックス)キッチン」をテーマに進化させた。



■HiKOKI、工具・スマホに使えるUSB対応充電器

・工具用蓄電池とUSB機器の充電に対応したUSB対応充電器「UC18DA」を発売。本体は180gと軽量で、上部のフックでベルトに取り付けることができる。スマートフォンの急速充電やパソコン・タブレットの充電も可能。LEDライトも搭載。



■三協立山・三協アルミ社、宅配ボックス付きのスリムな機能ポール

・宅配ボックス機能をプラスし、フラット基調でノイズレスなデザインへモデルチェンジした機能ポール。スリムデザインでありながら、80サイズまでの宅配物に対応可能。照明内蔵タイプは、スリット照明で機能ポールの位置を示し、夜間の視認性向上と操作補助を実現。

